

函 総 災

令和 8 年 (2026 年) 3 月 1 0 日

総務常任委員会委員 各位

危 機 管 理 監

参考資料の配付について

このことについて、下記のとおり資料を配付しますので、よろしく
お願いいたします。

記

- 高潮ハザードマップの作成・配布について

(総務部災害対策課)

高潮ハザードマップの作成・配布について

1 経過

令和3年5月の水防法(昭和24年法律第193号)改正に伴い、「高潮浸水想定区域」の指定対象が拡大され、これまで指定対象とされていなかった海岸のうち、周辺に住宅等の防護対象のあるものが指定対象区域に追加された。

道内では、令和4年3月に根室市が初めて指定されており、本市域内においても、令和7年6月に新たに「高潮浸水想定区域」が指定されたところである。

2 高潮浸水想定区域について

「高潮浸水想定区域」は、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に、浸水が想定される区域を都道府県知事が指定するものである。

北海道では、水防法の規定に基づき「高潮浸水想定区域」を指定し、公表している。

※高潮浸水想定区域の北海道のホームページアドレス

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/sbs/takashio.html>

3 高潮ハザードマップの作成・配布等について

市では、水防法の規定に基づき高潮ハザードマップを作成し、市民の災害に対する危機意識の醸成を図るため、浸水想定区域内の世帯や企業、避難確保計画の作成などが必要となる社会福祉施設・学校・医療施設等に高潮ハザードマップを配布するほか、市ホームページや出前講座なども活用しながら、高潮浸水想定区域について市民周知を進めていく予定である。

※高潮ハザードマップの本市ホームページアドレス

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/20260227000541/>

函館市高潮ハザードマップ

函館市街

高潮ハザードマップについて

- この高潮ハザードマップは、北海道が令和7年6月に公表した高潮浸水想定区域に避難所の位置等の情報を加えて作成しています。
- 高潮浸水想定区域図は、過去最大規模の釧路台風級(中心気圧: 950hPa)により渡島南沿岸で潮位または波浪が高くなる台風経路・台風半径・台風の移動速度を設定したうえで、各地点の浸水深が最大となる場合で作成しています。
- この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所ですが、様々な条件によって、この図に示されていない場所でも浸水する可能性がありますのでご注意ください。



高潮災害による指定緊急避難場所の種類

種類	種類のマーク	地図内記号	説明
緊急避難所			必要な間、または一時的に避難できる施設です。
緊急避難地			一時的に高潮から退避するため、避難対象地域外に設ける場所(高台・道路広場など)です。

高潮とは

- 発生要因**
台風や発達した低気圧により発生します。
- 特徴**
海面の表面だけが動き、海面が徐々に高くなります。
- 波長(波の周期)**
数mから数百m程度

台風や発達した低気圧による高潮
津波と高さも同じでも、波長が短いため一つ一つの波により加わる力は小さく、沿岸で砕け散ります。

波長が短い(数m~数百m)
通常の海面の水位
海面が上昇する

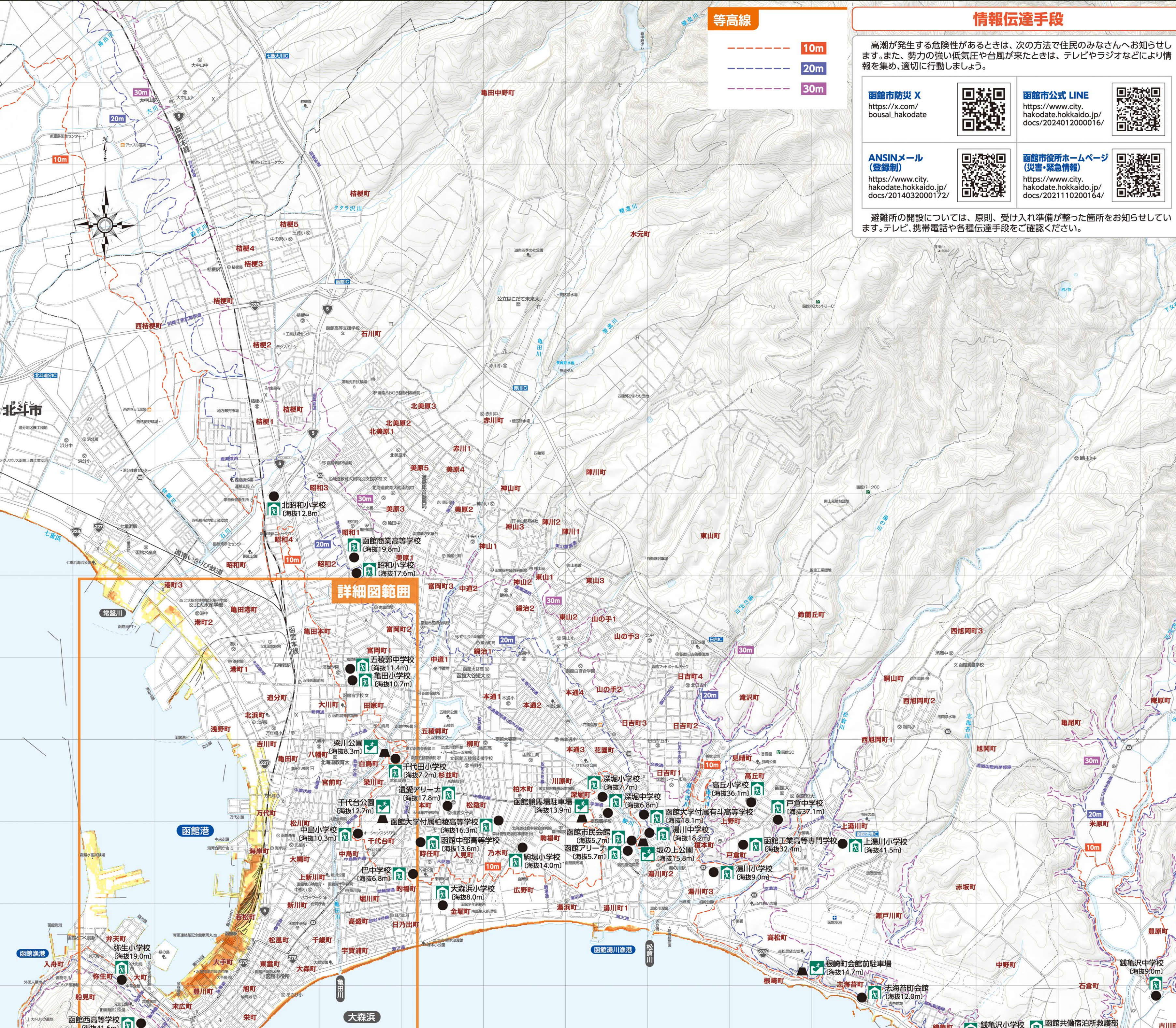
情報伝達手段

高潮が発生する危険性があるときは、次の方法で住民のみなさんへお知らせします。また、勢力の強い低気圧や台風が来たときは、テレビやラジオなどにより情報を集め、適切に行動しましょう。

函館市防災 X https://x.com/bousai_hakodate	函館市公式 LINE https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2024012000016/
ANSINメール(登録制) https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014032000172/	函館市役所ホームページ(災害・緊急情報) https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2021110200164/

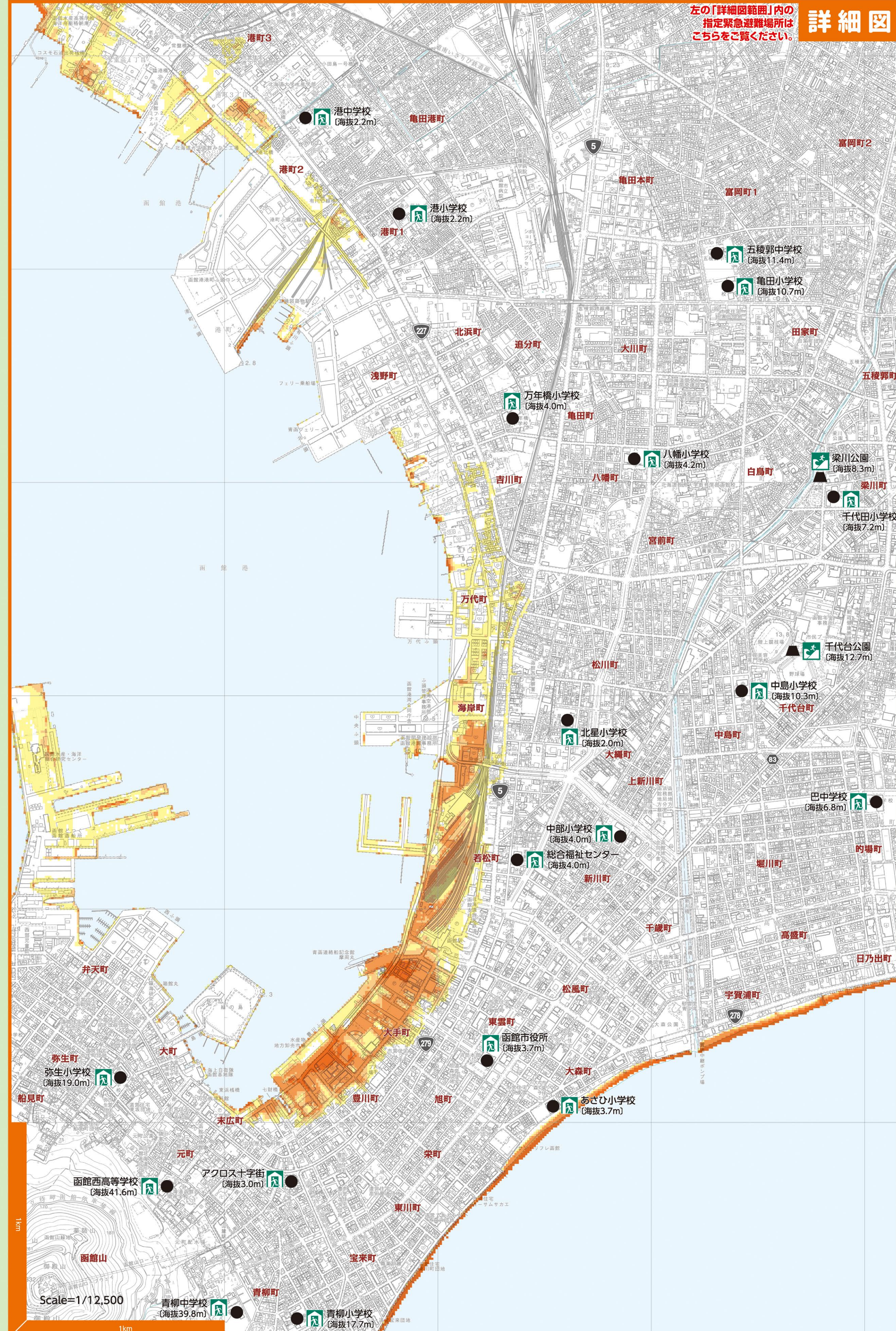
避難所の開設については、原則、受け入れ準備が整った箇所をお知らせいたします。テレビ、携帯電話や各種伝達手段をご確認ください。

等高線



詳細図範囲

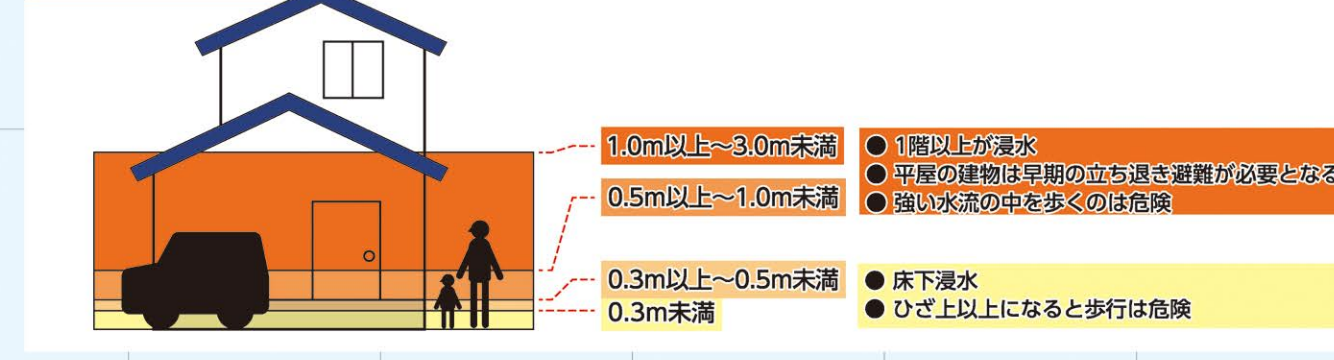
「詳細図範囲」内の指定緊急避難場所は右の「詳細図」をご覧ください。



詳細図

左の「詳細図範囲」内の指定緊急避難場所は右の「詳細図」をご覧ください。

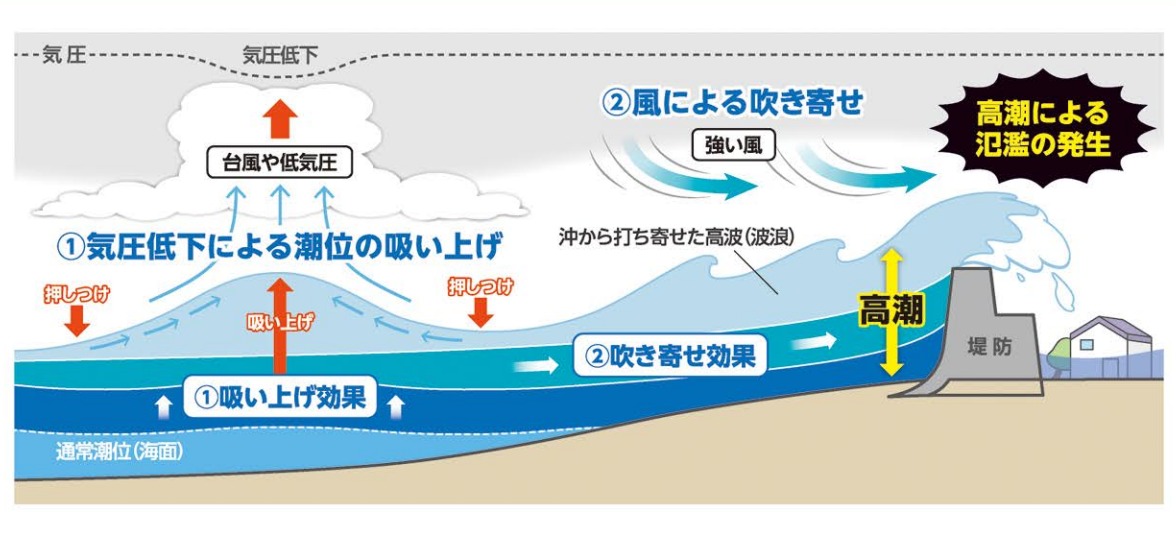
浸水深の目安



高潮が発生するしくみ

高潮発生の要因として、次の2つを挙げることができます。

- ① 気圧低下による「吸い上げ効果」**
台風や低気圧が近づくと、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて潮位(海面)が上昇する現象のこと。気圧が1hPa(ヘクトパスカル)下ると、潮位は約1cm上昇します。
- ② 風による「吹き寄せ効果」**
台風や低気圧による強風が海から陸地へ吹いたとき、海水が海岸の方へ吹き寄せられ、海岸付近の潮位(海面)が異常に上昇する現象のこと。風速が2倍になると、吹き寄せ効果は4倍になります。



函館市高潮ハザードマップ

戸井地区・恵山地区・楸法華地区・南茅部地区

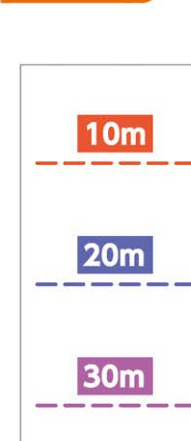


高潮ハザードマップについて
 この高潮ハザードマップは、北海道が令和7年6月に公表した高潮浸水想定区域図に避難所の位置等の情報を加えて作成しています。
 高潮浸水想定区域図は、過去最大規模の室戸台風級(中心気圧: 950hPa)により遼海沿岸で潮位または波高が大きくなる台風経路・台風半径・台風の移動速度を設定したうえで、各地点の浸水深が最大となる場合で作成しています。
 この図の色がいない場所は、計算上では浸水しない場所ですが、様々な条件によって、この図に示されていない場所でも浸水する可能性がありますのでご注意ください。

高潮災害による指定緊急避難場所の種類

種類	種類のマーク	地図内記号	説明
緊急避難所			必要な間、または一時的に避難できる施設です。
緊急避難地			一時的に高潮から避難するため、避難対象地域外に設ける場所(高台・道路・広場など)です。

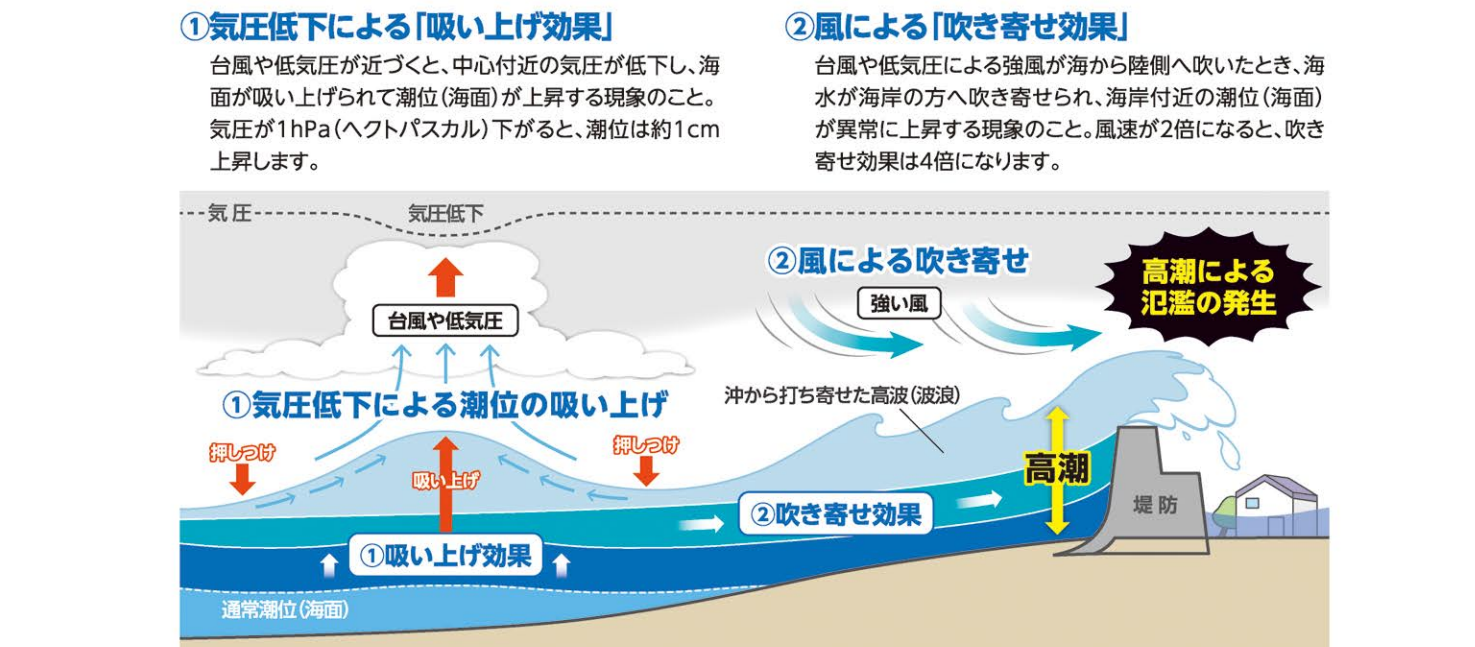
等高線



浸水深の目安



高潮が発生するしくみ



警戒レベルと市民の皆さんの行動

警戒レベル	市民の皆さんの行動	避難情報や私たちが取るべき行動	発動などが予想される警戒レベル相当の情報
5 緊急安全確保	命が危険な状態、直ちに安全確保!	避難情報が発令されたら、速やかに避難所へ避難する。	● 高潮浸水発生情報 ● 大雨特別警戒 ● 冠水発生情報
4 避難指示	危険な場所から必ず全員避難!	避難所へ避難する。	● 高潮警戒情報 ● 大雨警戒情報 ● 冠水警戒情報
3 高齢者等避難	高齢者や障がい者、乳幼児などは危険な場所から避難!	避難所へ避難する。	● 高潮注意情報 ● 大雨注意情報 ● 冠水注意情報
2 大雨・洪水注意報	大雨・洪水注意報が発令されたら、避難所へ避難する。	避難所へ避難する。	● 高潮注意情報 ● 大雨注意情報 ● 冠水注意情報
1 早期注意情報	災害への心構えを高める	避難所へ避難する。	● 早期注意情報 (情報提供のみ)

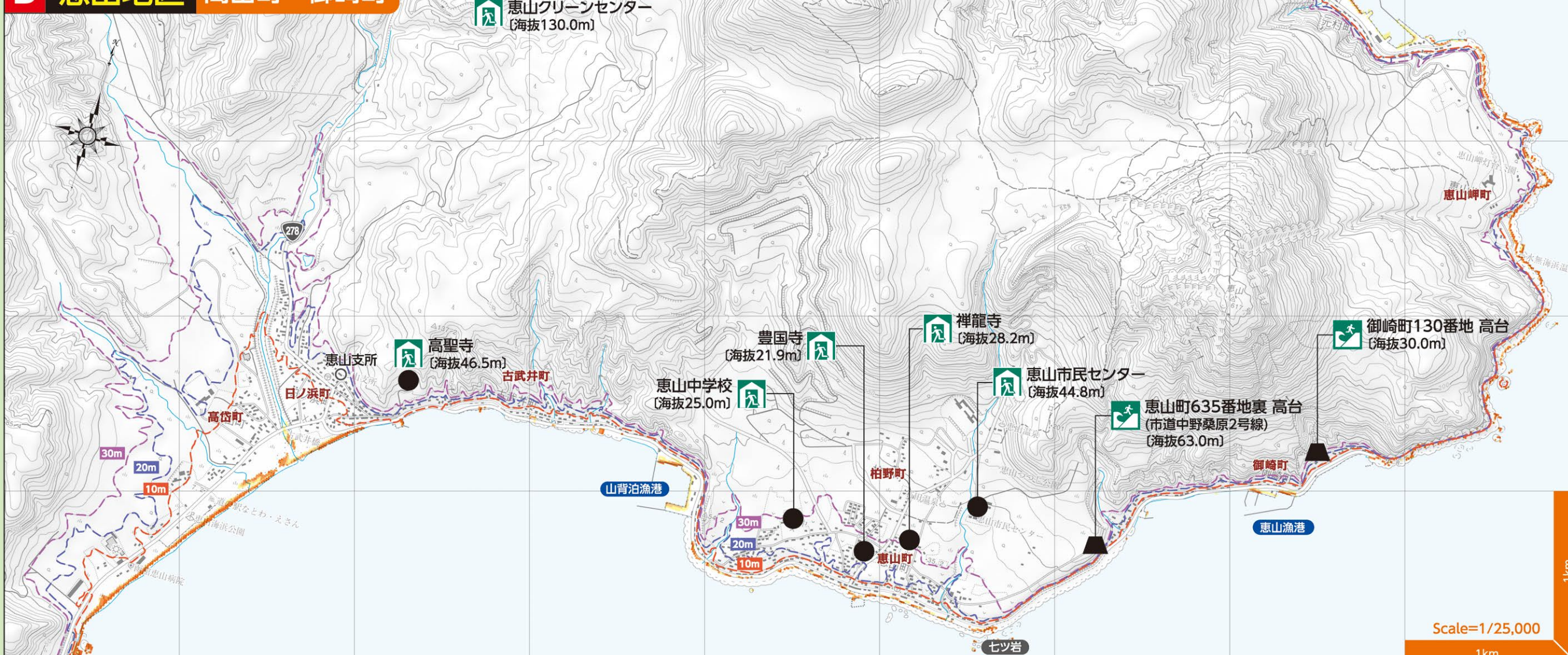
A 南茅部地区 川汲町~岩戸町



B 南茅部地区 古部町~尾札部町



D 恵山地区 高岱町~御崎町



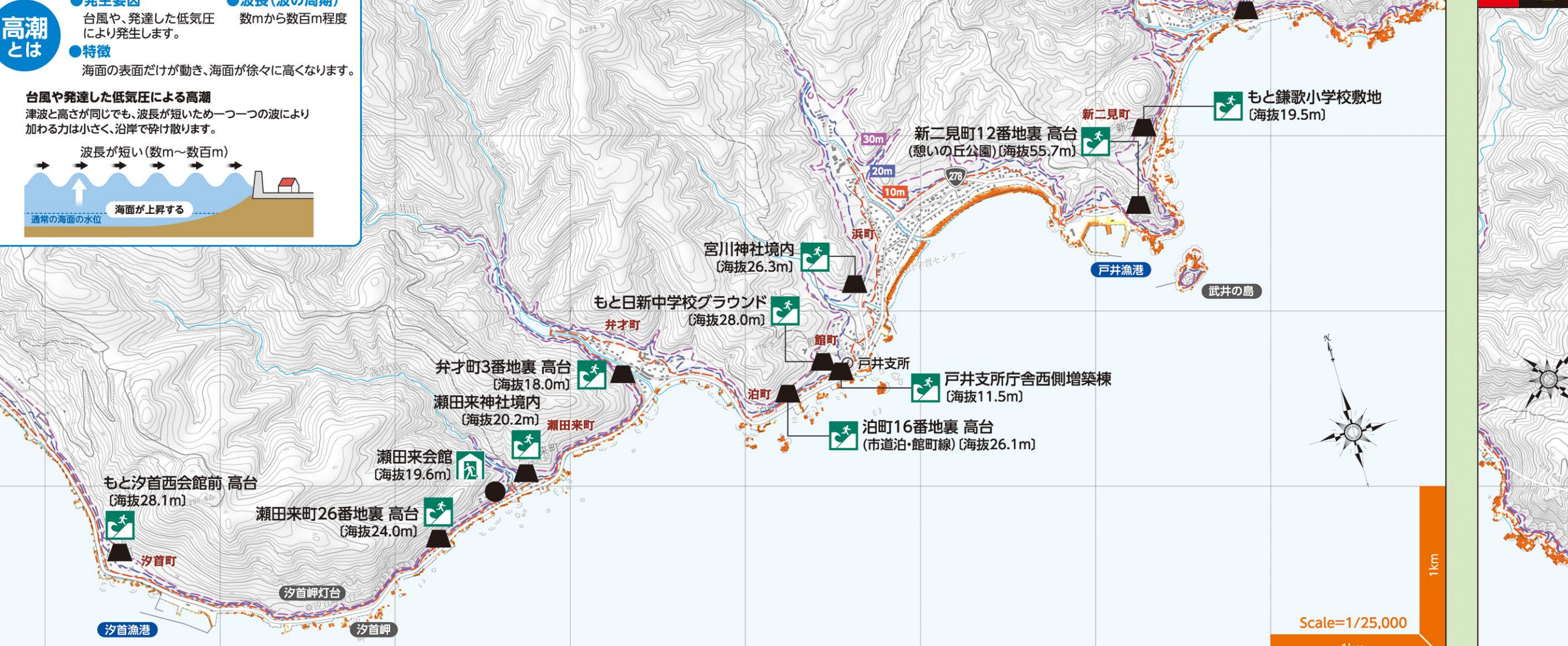
C 楸法華地区 恵山岬町~銚子町



F 戸井地区 小安町~原木町



E 恵山地区 日浦町~川上町



E 恵山地区 日浦町~川上町

